

平成29年度決算 事業等説明資料

(単位：円)

会計名	水道事業会計					
設置目的	安全で安心な水の供給					
決算	項目		決算額			主な増減内訳・理由
			H29	H28	増減	
	収益的 収 支 (税抜き)	収入①	349,524,714	355,324,677	△ 5,799,963	給水収益 △ 3,572,828 管路修繕費用保険金 △ 2,770,890
		支出②	330,555,091	321,858,075	8,697,016	固定資産除却費 +6,387,911 減価償却費 +5,785,286 企業債利息 △ 2,200,552
	純利益(①-②)		18,969,623	33,466,602	△ 14,496,979	
	資本的 収 支 (税込み)	収入③	102,542,240	170,028,880	△ 67,486,640	企業債 △ 67,600,000
		支出④	231,905,357	320,590,385	△ 88,685,028	建設改良費 △ 87,265,178 企業債償還金 △ 1,419,850
	収支不足額(③-④)		△ 129,363,117	△ 150,561,505	21,198,388	
※ 収支不足額129,363,117円については、建設改良積立金10,000,000円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,241,569円及び損益勘定留保資金111,121,548円で補てんした。						
決算概要	<p>【決算の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益的収支については、年間有収水量の減少に伴う給水収益の減に加え、滝馬配水池の施設改修及び老朽配水管の布設替に伴う減価償却費の増等から、損益計算では、対前年度比約14,500千円の減となる18,970千円の純利益の計上となった。 ・資本的収支については、建設改良費の減により収入、支出ともに減少した。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来に向けた「安全で安心な水」の安定供給を図るため、石綿管の布設替を積極的に実施するとともに、簡易水道事業との経営統合に伴う変更認可申請を行った。 ・H29年度末の企業債残高は2,176,263千円（対前年度比+8,304千円） 					
備考						
担当部・課・係	建設部 上下水道課 管理係			TEL	0772-45-1633	特-10